

令和5年度 モニタリング報告書

施設名		京丹後市久美浜総合交流販売施設
指定管理者	名称	株式会社くみはま縣
	代表者	代表取締役 増馬 孝之
担当部課		農林水産部 農業振興課

1 利用状況

項目	前年実績	事業計画※	実績	備考
営業日数	334	366	366	
利用者数	134,085	148,400	142,805	

※ 計画数値は当初計画のものとしているが、当初計画に記載がない場合は、毎年提出される次年度計画の数値をカッコ書きで表記しています。

2 事業収支

(単位:千円)

項目	前年実績 (A)	事業計画 (B)	実績 (C)	対前年比 (C-A)	対計画比 (C-B)	備考
販売収入	155,603	122,000	151,796	△ 3,807	29,796	
自主事業繰入金	676	0	478	△ 198	478	フルーツ狩り
その他収入	1,319	0	265	△ 1,054	265	
指定管理料	2,159	1,386	2,552	393	1,166	
収入計	159,757	123,386	155,091	△ 4,666	31,705	
売上原価(仕入)	125,178	96,000	122,814	△ 2,364	26,814	
事業費	20,546	19,850	21,416	870	1,566	
人件費	9,076	6,150	7,638	△ 1,438	1,488	
支出計	154,800	122,000	151,868	△ 2,932	29,868	
収支差引	4,957	1,386	3,223	△ 1,734	1,837	

3 指定管理者制度導入効果(市直営では実施できなかったと思われる効果的・効率的業務改善内容など)

これまでに培った店舗経営のノウハウを活用し住民サービス向上に取り組むほか、地域農家と施設利用者との交流等にも取り組んでいることから、民間活力主体の施設管理運営がなされていると判断している。
新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことに伴い、定期的なイベント開催による地元や遠方の顧客の呼び込みに加え、新聞折り込み、インターネットを中心とした広報活動、インスタグラムでのPR等で積極的に魅力発信を行い、交流販売拠点施設及び「道の駅」として、生産者・従業員・スタッフ一同が連携し営業を展開した。

4 総合評価

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことに伴い、積極的な広報活動を行ったことで、来訪者数は対前年比で107%増加したが、人手不足の関係でレストラン部門を時短営業等したこともあり、収支共に前年度より減少したものの、経常利益は昨年度と同様に黒字を確保できていることが評価できる。
また、地域農家からなる菜○野果倶楽部との連携もしっかり確保しており、観光客を始めとする交流人口の増加や地元産の農林水産物の販売促進につながっており、地域活性化の回復に向けて生産者と消費者相互の交流が図れており、施設の設置目的を十分に果たしている。